



# ダナン市(ベトナム)について

**November, 2012**

**Ho Ky Minh, Ph.D**

**ダナン社会経済開発研究所**

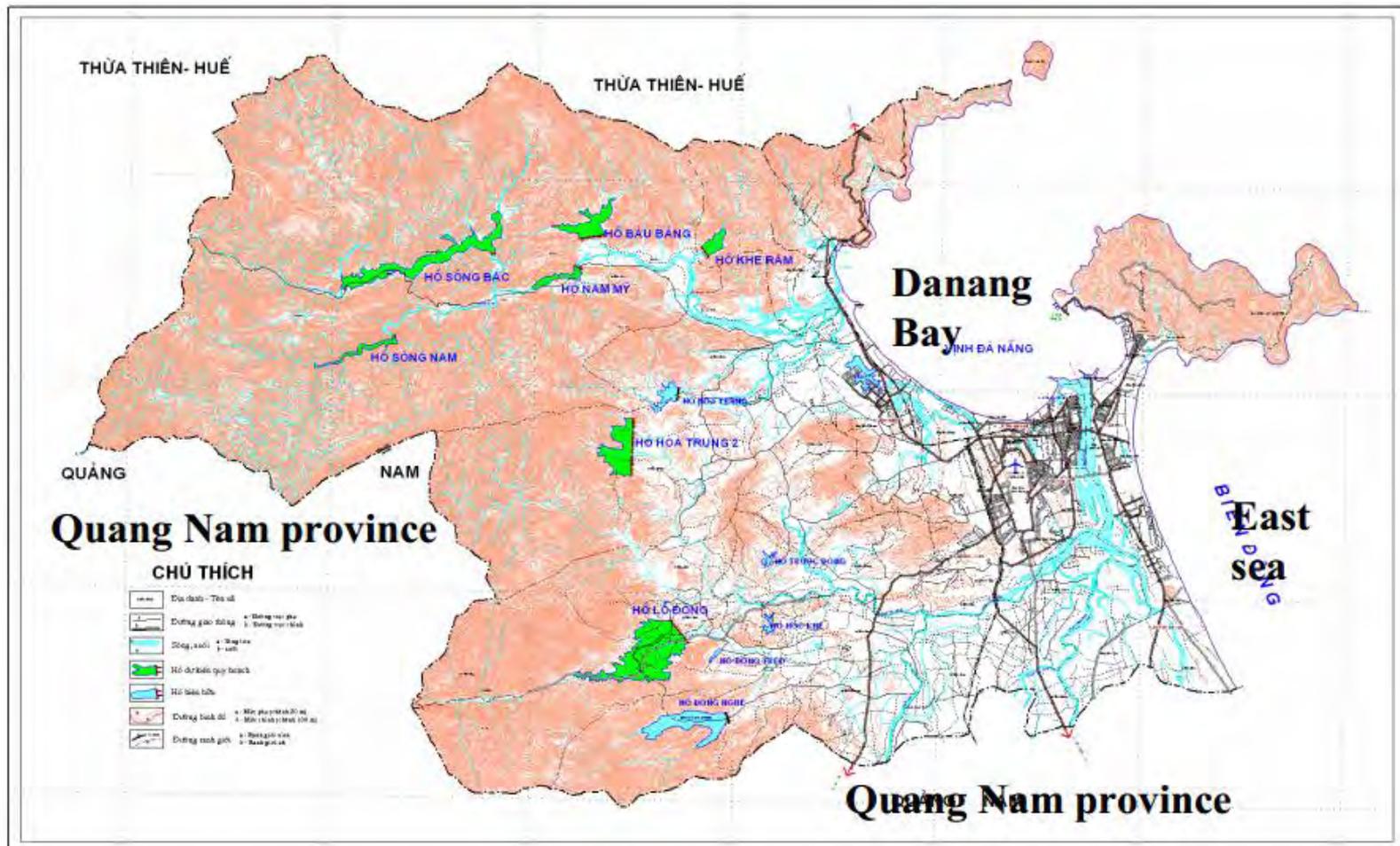
**(DISED: Danang Institute for Socio-Economic Development)**

# 1. ダナン市の概要



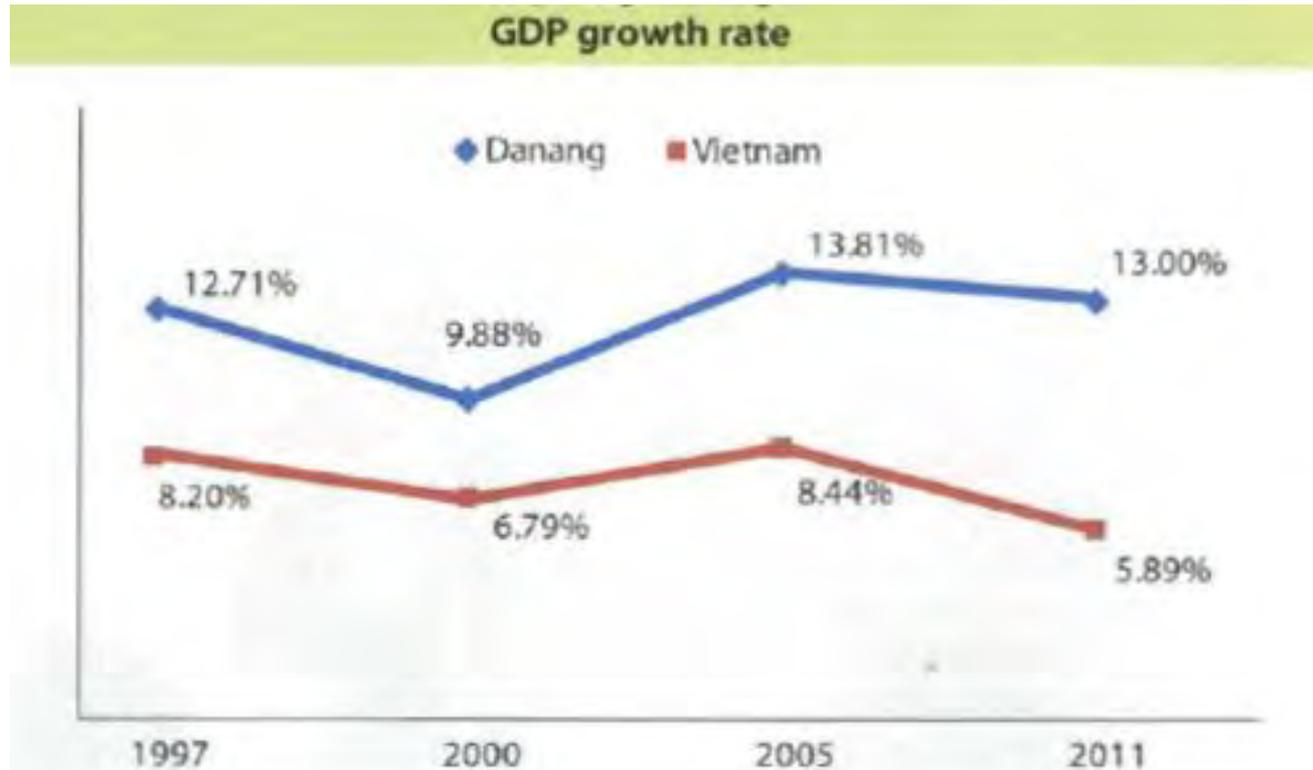
# 1.1 地理

- 北緯 $15^{\circ} 06' \sim 16^{\circ} 01'$ と東經 $107^{\circ} 02' - 108^{\circ} 02'$ に立地
- 境界: 北部はトゥアティエンフエ省、南西部はクアンナム省、東部は東海(the Eastern Sea)
- 面積:  $1,283 \text{ km}^2$



## 1.2 社会経済開発状況(1)

- 人口: 95万人以上(2011年)
- 2011年のダナン市のGDP成長率は13%
- 1人当たりのGDPは2,283米ドル



## 1.2 社会経済開発状況(2)

- 都市の経済構造は大きく変化している



## 2. 都市の持続可能な開発について



## 2.1. 経済成長と転換

- ダナン市の経済は製造業や建設業に大きく依存している。現在、サービス業やハイテク産業、情報技術、観光への経済構造の転換を図っている。
- 直接投資(FDI: Foreign Direct Investment)の68%が不動産や観光分野に対して行われている。
- ダナンは2011年に200万人近い観光客が訪れており、2020年には620万に達すると予測されている。
- ITパーク(131ヘクタール)とハイテクパーク(1010ヘクタール)が開発されている。



## 2.2 都市のインフラ開発

- 道路網や都市に必要な施設は既に建設され、必要に応じて更新されている。
- 住宅地、公園、運動施設、スーパーマーケット、貿易センターなど、多くの新しい建設計画がなされている。



## 2.3. 環境都市

- ダナンは、2020年までに環境都市になることを目標にしている。
- この目標を達成するための最初の施策として、以下が行われている。
  - + 炭素排出の多い産業への投資抑制
  - + 環境汚染を伴う企業を新たな産業ゾーンに移動する
  - + ハイテクパークとITパークへのソフトウェア企業およびテクノロジー企業の誘致。
  - + 観光部門の急速な拡大

### **3. ダナン市における廃棄物管理**

# 収集する廃棄物の推移

Year	収集廃棄物量	一般廃棄物			危険廃棄物	
		家庭ごみ	産業廃棄物	医療廃棄物	産業廃棄物	医療廃棄物
2007	191.022	186.055	3.820	1.146		
2008	194.000	188.956	3.880	1.164		
2009	209.633	203.516	4.500	1.257	215	144
2010	228.700	220.714	6.069	1.372	395	150
2011	244.421	238.498	3.917	1.553	267	185

2011年に収集された廃棄物の割合: 91 – 93%

# 路上にある公衆ゴミ箱



## 小さな路地での廃棄物の収集



## 特殊なリフト付収集車によるゴミの回収



## 収集した廃棄物は収集拠点に集められる





# 廃棄物処理に関する課題

1. 廃棄物の分類・分別
2. 一般廃棄物の大半は環境に対する配慮がなされないまま埋め立て処分されてしまっている。
3. 収集車が効率的に運用できるゴミの置き場が不足している。また、ゴミ置き場周辺で環境問題が起きている。
4. 危険廃棄物の処理施設が産業の需要に追いついていない。

# 廃棄物の収集・処理に関する提案

---

1. ダナン市における廃棄物管理のマスタープランを作成する。
2. 収集時間を決めた回収を拡大し、収集車による収集を進めていく。
3. 路上の公衆ゴミ箱を改良する。
4. カンソン処分場でプラスチックやゴミを燃料にする技術を導入する。

ご静聴ありがとうございました！